

事務事業名		文書配達事業		目標設定日	平成29年3月1日
総合計画体系	基本政策	—	総合計画に記述のない事務事業	部・局	総務部
	政策	—		課・室	庶務課
	施策	—		係	庶務文書係
予算体系	会計	一般会計		内線電話	211
	款	2款	総務費	実施計画	
	項	1項	総務管理費	未計上	
	目	2目	文書費	実施期間	
				合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	市内発送文書については文書配達員による配達とし、郵便料の経費削減を図る。
	現状・課題	誤配達、配達員の高齢化が課題である。		
市が行う理由及びその根拠	その他	中野市文書取扱規定第38条第1項		
事務事業概要	市内発送文書については文書配達員による配達とし、市外発送文書については郵送としている。			
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	文書配達員により、市内発送文書を毎週月・木曜日に発送		年間73日	
	文書配達員により、全戸配布（回覧）文書を第1・3木曜日に発送		年間24日	

事務イン プット コスト	項目		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	34,513,000	38,648,000	43,281,000
		補正予算	円			—
		合計	円	34,513,000	38,648,000	43,281,000
	決算（見込）額 A		円	33,879,604	38,648,000	—
	財源内訳 H29は予算額	国庫支出金	円			
		県支出金	円		871,000	946,000
		市債	円			
		その他特定財源	円		4,000,000	4,000,000
	一般財源		円	33,879,604	33,777,000	38,335,000
正規職員数		人	1.58	1.58	1.58	
人件費 B		円	10,445,380	10,439,060	10,439,060	
総事業費 A+B		円	44,324,984	49,087,060	53,720,060	
市民1人当たりコスト		円	1,007	1,123	1,239	

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
切手、はがき購入金額削減		減少	目標	76	万円	76	万円	76	万円
			成果	83	万円	109	万円	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値の設定理由	実施方針のとおり、返信率の低い調査等に関しては返信用封筒の作成等を依頼し、概ね目標どおりとする。								

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	下げる	成果	上げる
	多量に消費する部署は、予め予約させる。返信の可能性が低い調査に関しては料金受取人払い等で対応させる。電子メールやFAXの活用を周知する。						

